



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

新年明けましておめでとうございます。安全衛生向上委員会の皆さまにおかれましては、当社事業基盤となる安全について、日々の実直な啓蒙活動でのご尽力に敬意と感謝を表し、心より御礼を申し上げます。

一昨年発生的人身事故で、今も被災者様は日常生活を取り戻すべくリハビリの日々を送っておられます。私たちは事故本質の再認識と安全を守る動機を再確認し、「適正時間の確保」「慣れや思い込みを防ぐ」「計算根拠+経験を活かした安全対策」等の教訓を今後の安全に活かしていくことを当社責務に位置付けましたが、昨年発生した事故やヒヤリハットを振り返ると、残念ながら未だ徹底には至っておりません。まずは学んだ教訓を“風化させない”ことを地道に継続させることがとても重要と考え、私からも発信し続ける所存ですが、当委員会の皆さまにも引き続きのご協力をお願いするところであります。

これからも大切な仲間の健康と安全・安全衛生向上を目指す当委員会のご活躍に期待いたしております。新年に際しまして、皆さまのご健勝とご活躍の祈念と共に、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 山下 雅也

綱元講習会



11月7日、今年も八尾プリズムさんに全面ご協力いただき、綱元講習会を行うことができました。新入社員3名、協力会社の方達と共に山名課長指導の元、綱元の操作を実践形式で学びました。実際に綱を触り重みやスピードを体感し、綱場の難しさや、知識が無いまま操作することがどれほど危険か等、肌で感じることでできる講習になったのではないのでしょうか。



受講した新入社員の感想

綱場に初めて入らせていただき、構造やバトンの動かし方について学びました。転換時には一定の速度で早く操作することが重要だと教わり、早く動かしながらバミリの部分でしっかり止める練習を行いました。またボタンを操作する際、前後のボタンや吊り物に接触しないか確認しながら昇降を行いました。これは綱場に入っていない人でも確認できることなので今後実践していきます。

新人 矢垣くん



今回初めて綱場に入らせていただいて綱の制御がとても難しかったです。力の加減が難しく、何度か舞台上にボタンが直撃してしまいました。鎮勝ち、荷勝ちを理解することがとても大切なことだと思いました。吊り物を吊る時もどのくらいの重さなのかを考えると普段の作業から大事だと学びました。おもりを鎮棒に交互に積む、ロックをかける、必ず確認しないと大事故になるので気をつけたいといけない。綱場に入るのはまだ先だと思いますが、綱元操作をする時は学んだことを活かせればと思います。

新人 片岡くん



フォークリフト安全講習会

12月17日東大阪事業所にて、トヨタL&F近畿株式会社の方を講師に招き、昨年同様、有資格者を対象とした内容でフォークリフト講習会を行いました。座学では『どうして事故が起こってしまうのか』というトピックスから、事故が起こる原因と対策を深く学ぶ時間となりました。印象的だった内容は、『職場ぐるみで”安全の先取り”をすること』という言葉です。「作業内容についての情報共有」、「お互いに注意しあう」「ヒヤリ情報を隠さない」そして「危険の芽を発見した時は感謝する」という内容でした。現場に潜む危険箇所がわかった時、未然に事故が防げた時、事故が起こらなかつたことに感謝する気持ちの余裕を持ちたいですね。非常に素晴らしい講習会をしていただきましてありがとうございました！最後に講師(トヨタL&F)の方からお言葉をいただきました。



社内レクリエーション 『ボウリング大会』

11月26日、大阪でもボウリング大会が開催され、営業の榎さんが個人優勝しました。スコアは176!!!チーム対抗もあり、部署を超えた交流は非常に盛り上がりました!榎さんおめでとうございます!



昨年に引き続き安全講習を実施され、安全意識の高さを感じております。講習の内容を日々の作業の中で思い出して頂き事故0目標に頑張ってください。

